

らいふ

2013.10 No.59



「紅葉の映える五稜郭」白石セツ子

●わかりやすい医学教室(耳鼻咽喉科)

「甲状腺腫瘍について」

●もっと!!知りたい

「病院機能評価について」

●病態栄養専門師の紹介

●歯科シリーズ

ホームページ

<http://www.ojihosp.or.jp/>

— 医療法人 王子総合病院理念 —

「私たちは、みなさまの健康、医療、
介護を信頼と愛情で支えます。」

王子総合病院理念

みなさまの人格を尊重し、安全で最善の
医療を提供します。

基本方針

1. みなさまの意思（自己決定権）を尊重した、安全で信頼される医療の提供に努めます。
2. 地域基幹病院として、職員の研鑽に努め、人間愛に満ちた高度な総合的医療の提供に努めます。
3. 地域住民や医療機関との連携を緊密にし、地域の医療、福祉、保健の向上に努めます。



医療法人 王子総合病院

特集

甲状腺腫瘍について

耳鼻咽喉科主任科長 太田 亮



太田 医師

甲状腺とは

甲状腺は首の前方、のどぼとのやや下で、気管を守るような形で、左右に蝶が羽根を広げているように存在し(図1)、それぞれ左葉・右葉と呼ばれます。働きとしては、生命の維持に不可欠な甲状腺ホルモンを分泌しています。甲状腺ホルモンは多すぎても(バセドウ病など)、少なすぎても(橋本病など)身体に異常が生じますが、今回はこ



図1

の甲状腺にできるもの(腫瘍)がある場合のお話をさせていただきます。

甲状腺に腫瘍がある場合、「甲状腺腫瘍」という病名がつかまります。これには良性のものから悪性(＝癌)まで広い範囲が含まれます。甲状腺腫瘍が見つかるきっかけとしては、検診で指摘される場合や、首の血管などのエコーを行った際に偶然発見される場合が多いですが、ご自分で「くびのしこり」に気がついて受診される場合もあります。偶然発見された甲状腺腫瘍のうち、悪性の確率は約5～15%と言われています。

悪性腫瘍のうち、90%以上が「乳頭癌」というタイプです。これは一般に進行が遅く比較的治りやすい癌です。その他に「濾胞癌」「髄様癌」「未分化癌」などがあります。悪性腫瘍の多くは乳頭癌なので、ここからは乳頭癌を中心に述べたいと思います。

皆さんが一番気になさるのは「腫瘍」が良性なのか悪性なのかという点だと思います。厳密には手術をして摘出した組織を顕微鏡でみる「病理診断」を行わないと、良性・悪性の鑑別はできませんが、甲状腺腫瘍の患者さん全員に手術を行っているわけではありません。甲状腺腫瘍の患者さんには、精密検査として、血液検査や超音波エコー検査、必要に応じてCTなどといった画像検査を行います。これらの結果、悪性を強く疑った場合は、手術をお勧めしています。手術に踏み切る前に、患者さんと相談の上、診断目的で甲状腺に針を刺して腫瘍細胞を一部吸い取る「細胞診」を行う場合もあります。しかし、悪性を強く疑った場合でも10mm未満の小さい腫瘍で、患者さんの側から手術を避けたいとの強い希望があった場合や、高齢などの場合は、十分な説明と同意の上で定期的にエコー検査等を行い、厳重に経過をみる場合もあります。

す。

また、良性を疑う検査結果でも、大きさが30mmを超えるような場合、経過観察中のエコー検査で明らかな増大傾向がある場合、一部悪性を疑う所見が出てきた場合には、摘出後の病理診断で悪性の結果となる可能性が高くなるため、比較的強く手術をお勧めする場合があります。また、稀な疾患ですが、機能的腫瘍といって、甲状腺ホルモンを産生し、ホルモン値が高くなっている場合にも手術をお勧めしています。

手術について

当科では甲状腺手術は年間40例ほど行なっています。手術は全身麻酔下で行います。腫瘍のある側（右葉・または左葉）を摘出し、基本的には腫瘍だけをくり抜くような手術は行いません。両方に腫瘍があるなど、必要があれば右葉・左葉とも摘出（全摘）します。一側の手術で手

術時間は約2時間、入院期間は術後1週間です。

甲状腺の手術で気をつけなくてはならない特有な合併症に、声がかすれてしまう「反回神経麻痺」というものがあります。反回神経とは、甲状腺のすぐ裏側を気管に沿って、のどに入っていく神経で（図2）、声帯（声を作りだす部分）を動かす働きがあります。この神経を損傷しないように細心の注意を払って手術を行います。当科では術中神経モニタリング装置を本年1月から導入、その結果、反回神経をみつけるまでの時間が短縮し、巨大腫瘍や再手術例など、これまでは神経温存が困難と考えら

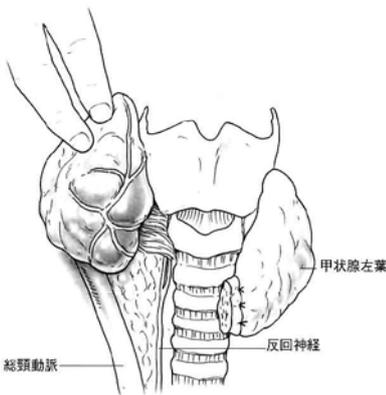


図2

れた症例に対して、特に効果をあげています。

手術後について

術後は、傷の治りなどについて、経過をみます。良性腫瘍の場合、数回経過をみて一旦終診とする場合もあります。しかし悪性腫瘍の確定診断がいった場合、最低10年の経過観察が必要です。通常の悪性腫瘍（胃癌や肺癌など）の多くは、5年の経過観察となります。しかし甲状腺癌は、進行がゆっくりしているため、再発した場合、逆に時間がたつてからはつきりしてくることが多いのです。そのため、長い期間経過をみる必要があります。気管などに癒着していた場合や、リンパ節転移が多数だった場合など、ケースにより追加で「内照射」という放射性物質で目に見えない腫瘍細胞を焼く治療をおすすめすることがあります。甲状腺癌に対しては、通常、抗癌剤は使いません。

また、手術後の採血で甲状腺機能低下が認められた場合、甲状腺ホルモン剤を内服していただくことがあります（全摘をした患者さんは、甲状腺ホルモン剤を内服する必要があります）。

最後に

甲状腺の精密検査を指示された方や、首のしこりがある方は、耳鼻咽喉科の受診をお勧めします。経過観察をするのが良いのか、手術を受けたほうが良いのか、患者さんと相談しながら方針を決定させていただきます。



もつと!! 知りたい

「病院機能評価について」



副院長

岩井和浩

みなさん、「病院機能評価」についてご存知でしょうか。病院の活動を第三者機関として日本医療機能評価機構（中立的・科学的な機関として医療の質の向上と信頼できる医療の確保に関する事業を行う公益財団法人）が評価するもので、病院の優れている点や課題を明らかにし、審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院に対して認定証が発

行されるものです。評価を受けるかどうかは病院側の任意であり、認定を受けると5年間有効ですが、認定の更新にはあらためて受審が必要です。これまでに認定された病院は、全国8580病院中2388病院、全道575病院中130病院、苫小牧市内では当院をふくめ、苫小牧東病院、植苗病院、苫小牧市立病院の4病院となっております（2013年6月現在）。

病院機能評価を受審する目的は、準備・更新の過程を通して、自院の現状を客観的に把握すること、院内の業務改善のきっかけづくりとすること、職員の自覚と改善意欲を醸成すること、医療の質・サービスを向上することなどが挙げられます。

当院では、2004年に初回の受審、2009年に1回目の更新、来年には2回目の更新を迎えます。受審にあたっては、書面審査の後、病院機能評価機構から専門のサーベイヤー（調査員）と言われる評価者が複数で来院し、病棟などの医療現場訪問を含め数日間にわたり訪問審査が行われます。当院の前回受審の際の評価領域は、「病院組織の運営と地域における役割」「患者の権利と医療の質および安全の確保」「療養環境と患者サービス」「医療提供の

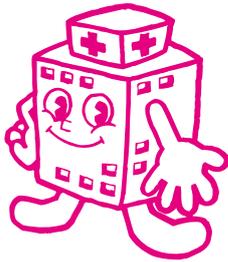
組織と運営」「医療の質と安全のためのケアプロセス」「病院運営管理の合理性」でした。今回は評価項目の重点化が図られた新たな評価体系が導入されたものとなり「患者中心の医療の推進」「良質な医療の実践」「理念達成に向けた組織運営」が新しい評価対象領域となります。受審にあたり、院内ではこれまでの手順書の見直しを始めとして、各部署で自己評価を行い現状把握に努めるとともに、問題点に対し改善策を講じていきます。すなわち、より良い病院へ近づけるために病院機能評価を通して問題点に対応していくこととなります。

患者さんが、質の高い安全な医療を享受できることは、医療を受ける立場からはもちろんのこと、医療を提供する立場からも等しく望まれるところで

当院は、病院機能評価認定など、さまざまな活動を通して、病院の現状・問題点を明らかにし、良質の医療を提供できる体制を整え、理念「みなさまの人格を尊重し、安全で最善の医療を提供します」を実践してまいります。

前回受審の際には、審査結果総括として、以下のように評価されました。

これからも、指摘された課題に対し改善へ向け継続的に努力していきます。



貴院は、企業の構内診療所として開設され、その後、分離独立し、医療法人に移管されて今日に至っている。近年注目の「地域周産期母子医療センター」をはじめとして「地域がん診療連携拠点病院」および「地域災害拠点病院」等の指定を受けられ、開設以来、地域に根ざした急性期医療を提供して来られ、地域の基幹病院としての医療を展開されている。

そのような状況の中で、病院の新たな可能性に向けて病院機能評価受審を決意され、平成16年に初回認定を受けられて以来、今回はその更新受審である。貴院では、職員間でその目的を共有して問題点を洗い出し、受審に備えて数々の整備・改善が図られている。しかし、更なる質的な向上の観点から幾つかの課題も見受けられたので、今後の継続的な努力を期待したい。



公益財団法人 日本医療機能評価機構
(Japan Council for Quality Health Care)
URL : <http://jcqhc.or.jp/>

病院機能評価結果の情報提供

URL : http://www.report.jcqhc.or.jp/jcqhc/list_nintei.php?page_id=hp030N&hp_id=1451

病態栄養専門師の紹介



栄養管理科
管理栄養師
病態栄養専門師
山口 朋美

病態栄養専門師とは、1997年に発足された「日本病態栄養学会」認定の資格です。取得には管理栄養士としての3年以上の実務経験を有し症例報告や研修の後、認定試験に合格することが必要となります。取得後も定期的な学会参加が義務づけられ5年毎の更新が必要となっています。現在、当院では3名の病態栄養専門師がおります。

10年前の管理栄養士は、医師が指示する食事内容に沿った食事の提供と、献立作成や発注・納品、安全衛生管理など厨房内での業務が主たるものでした。しかし、近年では、進歩し続ける医療において栄養管理や食事療法の重要性が再認識され、管理栄養士は厨房の外に出ていく業務内容へと変化して参りました。積極的に病棟や外来の患者さんに直接お会いして食事等

について相談を行ったり、医療スタッフと連携を取ることが求められるようになりました。

以上の変化に伴い、臨床の場での実習経験が少なかった管理栄養士にとって病態栄養学を学ぶことが必要になっていきます。病態栄養学とは、様々な疾患の原因や病状、病態を栄養学的側面から研究し、代謝栄養・内分泌・消化器・循環器・腎臓・呼吸器など臨床各科にまたがる幅広い領域の疾患を対象にその治療と予防を目的とした学問です。この資格を通して学んだ知識は管理栄養士としての業務にも多に役立っております。

当院では、主治医から依頼のあった栄養状態が低下、または低下が疑われる患者さんに対し、NST（栄養サポートチーム※注1）が介入し、患者さまの栄養改善に向けて取り組んでおりますが、その中でも管理栄養士は専門性を活かした意見を求められます。

病気等により食事が減少、または口からの栄養補給が困難な患者さん等に対し、必要な栄養量を算出し、経口・経腸・経静脈での栄養

方法に沿った栄養内容の検討、疾患を考慮した栄養補助食品の提案、食事内容や形態についての相談を行い、その内容を医療スタッフや厨房スタッフと連携しながら対応する役割を担っています。

また、入院中の患者さんで退院後の食事療法を懸念されたり、思うように栄養管理が出来ずに悩まれている方や、外来患者さんで糖尿病・脂質異常症・肝臓病・腎臓病・手術後の疾患・嚥下障害・食欲不振の方に対し、個々人の生活環境にあった適切で柔軟なアドバイスが求められています。

今後も病態栄養専門師の資格を有する管理栄養士として資質向上に努め、患者さんの病態にあわせて安全で食べやすい食事の提供、より解りやすく実践可能な食事相談・食事指導を目指して日々努力して参ります。

※注1 NST（栄養サポートチーム）とは、医師、看護師、薬剤師、言語聴覚士、歯科衛生士等の医療に関わる各専門職から編成され、患者さん個々人の現在の栄養状態を評価し、栄養改善に向けた検討を行っています。

シリーズ 歯なびと暮らしなび話



歯科医師
岡田文夫

第39回 小顔が気になる

最近の若者の顔の形を見ていて気になることは、いわゆる「小顔」と言われる下顎が細く、「フーテンの寅さん」を演じた故渥美清氏のようなエラ（下顎角）が張っていないのがトレンドとされていることである。

「日本顔学会」という学会の研究者たちの予測によると、遠からず日本人の顔は、「あごが極端に尖った細い二等辺三角形」のようになるとの報告もある。既に健診でも良く見かける現実であるが、あごが細くなりすぎて、歯が生えるスペースが確保できなくなり、歯並びがデコボコになったり、生えるべき場所に生えず、横に飛び出したりという不都合が起き、不正咬合や受け口も起こりやすくなる。原因は「柔食のファーストフードの氾濫」と「きちんと噛む」ということを、疎かにしてきたからであごの骨も、体の他の骨と同様に、鍛えれば頑丈になる。

若者よ。今からでも遅くない。歯ごたえのあるものを良く噛みしめて食を楽しもうではないか。

外来診療案内

平成25年10月7日現在（都合により変わる場合があります。）

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
内科 診療開始 9:30/13:30	内科 診療室		藤瀬			藤瀬		藤瀬		藤瀬	予約患者のみ
	1診	伊藤		斉藤		堀田	不定 (ペースメーカー外来)	伊藤	不定	堀田	
循環器内科 診療開始 9:30/13:30 新患受付 午前 11:00まで	2診	大畑	不定	吉田	不定	吉田	不定	大畑 第2・4・5週のみ		大畑	不定
	3診	大岩		大岩		大岩		不定 第1・3週 (ペースメーカー外来)		不定	
	4診	斉藤		松本		加藤		松本		加藤	
神経・精神科	4診										出張医 注④
呼吸器内科 診療開始 9:30/13:30 新患受付 午前 11:00まで	1診	小栗	鈴木 (出張医)	河井 新患受付 11:00まで	小栗 予約&新患は 紹介患者のみ	小栗	五十嵐	河井	朝比奈 (出張医)	小栗	猪村 (出張医)
消化器内科 診療開始 9:30/13:30 新患受付 午前 11:00まで	3診	奥田	不定 予約&緊急 紹介患者のみ	中嶋	不定 予約&緊急 紹介患者のみ	植村	不定 予約&緊急 紹介患者のみ	奥田	不定 予約&緊急 紹介患者のみ	植村 新患受付 午前 11:00まで	不定 予約&緊急 紹介患者のみ
	4診	南		早坂		南		中嶋		早坂	
	5診										
血液腫瘍内科 新患受付 午前 11:00まで	2診	藤見 (移植外来)	蟹澤 (移植外来)	蟹澤	神原	藤見	蟹澤	蟹澤	藤見	蟹澤 完全予約制 10:00～	神原
外科・呼吸器外科 診療開始 9:30/14:00	2診	狭間	細井	京極		狭間	松井	岩井 (11:00まで)		渡邊	京極
	3診	渡邊		岩井 (11:00まで)		岩井	岩井 乳腺外来 新患のみ	細井 (11:00まで)		松井	岩井 緩和ケア外来 完全予約制 13:30～15:00
心臓血管外科 診療開始 9:30	1診	村上				牧野				村上	森 (静脈外来)
脳神経外科 診療開始 9:30 受付 11:00まで	1診	本間		大瀧 (出張医)		鯉淵/三上 (出張医)		本間		本間	
神経内科	2診					久原 (出張医) 注④					
整形外科 診療開始 9:00/13:30 受付 11:00まで	1診	鈴木	鈴木 (スボーツ外来)	鈴木		小甲		鈴木	小甲/藪内 (スボーツ外来)	小甲	
	2診	小甲		藪内		藪内		鈴木(裕)		藪内	
産婦人科 診療開始 9:15/14:00	1産	中郷	不定 (産後検診のみ)	勘野		野崎/前田		野村		野崎	
	2婦	野村		中郷		野村		勘野		野崎/前田	
	3診	野崎		野崎/前田		勘野		中郷			
眼科 診療開始 9:00 受付 11:00まで	1診	北谷		北谷		北谷	北谷	北谷		北谷	
	2診	鴛澤		鴛澤		鴛澤	鴛澤	鴛澤		鴛澤	
耳鼻咽喉科 診療開始 9:00/14:00 受付 11:00まで	1診	太田		太田		太田	太田 予約&新患は 紹介患者のみ	太田		太田	太田
	2診	佐々木		佐々木		佐々木	佐々木 予約&新患は 紹介患者のみ	佐々木		佐々木	佐々木
皮膚科 診療開始 9:30/13:30 受付 11:00まで	1診	出張医				出張医				出張医	
泌尿器科 診療開始 9:00/14:00	1診	田口		栗村	不定	田口		不定	不定	不定	
	2診	不定		不定		不定		不定		不定	
小児科 1診 診療開始 9:00 2診 診療開始 9:30 3診 診療開始 10:00	1診	小林	福島	小林		鈴木		小林		鈴木	鈴木
	2診	福島		福島	鈴木 (工コー外来)		不定 乳児健診・予防接種 診察 14:00		不定 (予防接種)		
	3診		不定 (1ヶ月健診)								
	4診				泉 心臓外来 月1回 予約患者のみ		岡本 腎臓外来 月1回 予約患者のみ		田島 内分泌外来 月1回		
放射線治療科 診療開始 9:00	1診	北原		北原		出張医		北原		出張医	
麻酔科 診療開始 9:00 新患受付 午前 11:00まで	1診	田中				渡辺				浅野 (出張医)	
	術前診察	石岡		田中		菅野		渡辺		宇野	
歯科 診療 9:00～16:00	1診	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田
	2診	出張医	出張医	出張医	出張医	出張医	出張医	岡田	岡田	岡田	岡田 14:00～

【ご注意】

- ①都合により診療時間、医師が変わる事がありますので、あらかじめご了承下さい。
- ②初診受付時間、午前（8：30～11：30）午後（13：00～15：00）
但し、各診療科及び医師により異なる場合があります。

- ③再来機受付時間、午前（7：00～11：30）午後（12：15～15：00）
- ④神経・精神科と神経内科は、当院他科医師の紹介が必要。新患は受け付けていません。
- ⑤歯科は予約制になっております。

ケアライフ敬老会

9月7日(土)にケアライフ王子で敬老会を開催いたしました。当日はボランティアさんによる民謡のご披露の他、職員による寸劇などで楽しいひとときを過ごしていただきました。昼食もご家族と一緒に召し上がりいただき、どの利用者さまも笑顔でいっぱいでした。ボランティアのみなさま、ご家族のみなさま、ご協力ありがとうございました。



ケアライフ運動会

10月5日(土)に17回目の開催となります恒例の運動会を開催いたしました。

利用者の皆様には定番の玉入れやパン食い競争などの競技で日頃のリハビリの成果を発揮していただきました。

利用者の皆様に沢山の声援のなか、職員・ご家族様での綱引きも行いました。

参加者全員ケガなく、スポーツの秋を堪能した一日となりました。



休診のお知らせ(年末年始)

12月31日から1月5日

表紙写真の募集

条件

- 1人何点でも結構です。
- 風景写真(人物は写らない方が良い)
- カラー写真
- 原則として応募写真は返却いたしません。(返却ご希望の方はお申出下さい。)

応募方法

- 写真の裏にタイトル、住所、氏名、電話番号を記入願います。
- 提出先は「らいふ」事務局まで。
- 採用の方には「らいふ」郵送にて発表します。お写真下にお名前を掲載させて頂き、粗品を呈いたします。

予防健診のお知らせ

- 健診日：月曜から金曜日
- 時間：午前8時～12時頃まで
- 1. 一般健診 22,197円
- 2. 日帰り人間ドック 29,400円
- 3. 追加項目
 - ①乳がん検診 (2方向 5,500円・1方向 4,500円)
 - ②子宮がん検診 5,831円
 - ③PET-CT検診 92,000円
 - ④その他
- 4. その他

～～～お気軽にお問い合わせ下さい～～～

申込み・問い合わせ先

健診センター：☎0144-32-8111
内線 295・296

糖尿病教室のお知らせ

下記の日程で開催します。参加費 無 料
どなたでも参加できます。

お気軽にご参加ください

- 開催日：平成25年 11月15日(金)
12月20日(金)
平成26年 1月17日(金)
- 時間：午前10時30分～
- 場所：王子総合病院 講堂(3階)
- 講師：医師、理学療法士、薬剤師
管理栄養士、看護師
歯科衛生士、臨床検査技師

※直接会場において下さい。

※講師の都合により開催中止の場合もありますので

電話にてご確認下さい。(☎0144-32-8111 循環器外来まで)

「らいふ」の掲載内容についてご意見、ご要望がございましたら遠慮なく事務局までお申しつけ下さい。